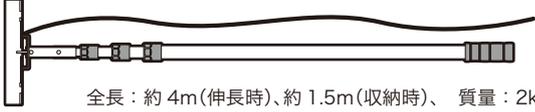
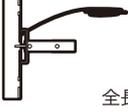


DLC-400-RTS/-RT

直管ランプチェンジャー(回転式)

取扱説明書

このたびは、デンサン 直管ランプチェンジャー(回転式)をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、指示に従って正しく使用してください。
お読みになった取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

<p>DLC-400-RTS (クランプヘッド+4mポールのセット)</p>  <p>全長：約 4m(伸長時)、約 1.5m(収納時)、質量：2kg</p>	<p>DLC-RT (クランプヘッドのみ)</p>  <p>全長：W300×H160×D40mm、質量：0.5kg</p> <p>お持ちのランプチェンジャー・ポールに取付けてご使用ください</p> <p>注) ポールの長さは各種ありますが、使用は約 4mまでの高さに限ります</p>
---	--

安全上の注意

<p>⚠ 危険 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う危険性が非常に差し迫って生じる可能性がある」内容を示します。</p>	
<p>必ずランプの電源を切ってから作業してください。 感電の恐れがあります。</p> 	<p>高圧電線の近くで使用しないでください。 感電や重大な事故の原因になる恐れがあります。</p> 
<p>⚠ 警告 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性がある」内容を示します。</p>	
<p>周囲の安全を確認してから作業してください。 不意の落下物で怪我や破損の恐れがあります。</p> 	<p>作業者と周囲の人はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用してください。 不意の落下物等で怪我をする恐れがあります。</p> 
<p>ポールを伸ばした状態で横倒しにしないでください。 転倒や破損など思わぬ事故の恐れがあります。</p> 	<p>キズや割れのあるランプに使用しないでください。 割れて怪我をする恐れがあります。</p> 
<p>ランプに適合したキャッチヘッドを使用してください。 ランプが割れたり、落下して怪我をする恐れがあります。</p> 	
<p>⚠ 注意 この表示は「誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性がある」内容を示します。</p>	
<p>使用前に部品のゆるみや破損等の点検や作業前点検を行い、異常があった場合は使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。</p> 	<p>電源を切り、ランプが冷えてから作業してください。 やけどの恐れがあります。</p> 
<p>回転式の器具に使用しないでください。 ランプが割れたり、器具が破損する原因になります。</p> 	<p>ポールの継手を必要以上に強く締めないでください。 継手を破損する恐れがあります。</p> 
<p>ポールの継手は少し緩め、スライドに少し抵抗がある状態で縮めてください。 緩め過ぎると解放状態になり、ポールが急激に落下して破損や怪我の原因になります。</p> 	
<p>シンナー等の溶剤を付着させたり、溶剤雰囲気中に保存したりしないでください。溶剤による界面破壊の原因になります。</p> 	<p>本来の目的以外に使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。</p> 

使用上の注意

- 保管に際しては直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けてください。
- クランプヘッドの網状マットが汚れている場合は、軽く湿った布で清掃してください。(ほこりによるグリップ力低下)
- 交換するランプが汚れている場合は清掃し、ほこりを除去してから交換してください。(滑り防止)
- ひもは強い力で引くため、使用回数を重ねるごとに劣化します。使用前に強度を確認し、早めの交換をしてください。

この製品の特長

- 約4mまでの高さにある直管蛍光灯(回転式)のランプ交換ができる
- ランプをはさんで、ポールを回すだけの簡単操作
- ポールはアルミ製で軽く、操作も楽々

適合するランプ

FL、FLR、FHF、T8 形
(管径:φ25 ~ 32.5mm)
18W ~ 40Wの直管蛍光灯に適合する



注意

この製品は直管蛍光灯器具
「回転式」専用です。
「プッシュ式」等他の器具には
使用できません。

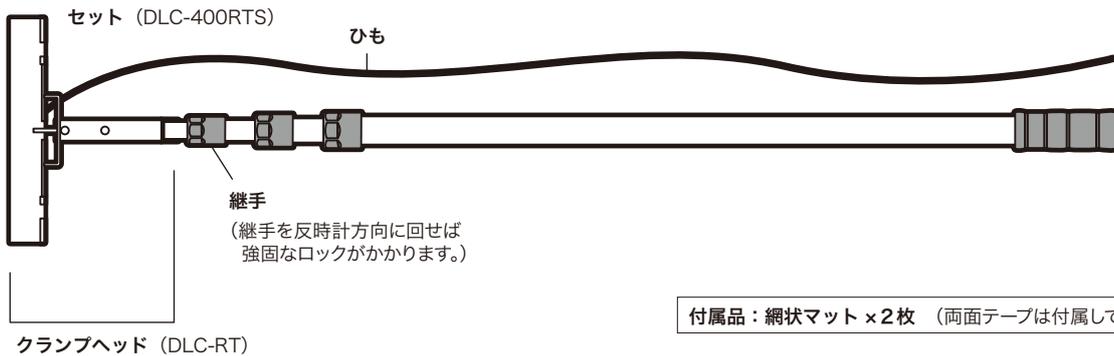


回転式



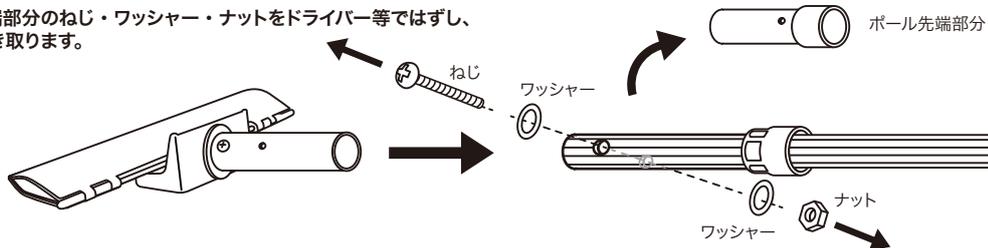
プッシュ式

各部名称



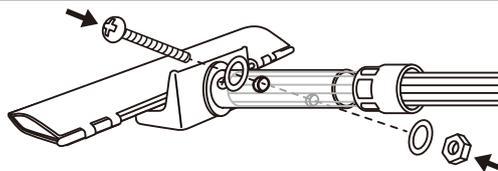
クランプヘッドの取り付け (DLC-RT)

- 1、お持ちのポール先端部分のねじ・ワッシャー・ナットをドライバー等ではずし、ポール先端部を抜き取ります。



- 2、そのねじでクランプヘッドとポールを固定します。

※ポール先端部は、他の電球交換
用でキャッチヘッドを取付ける
際、必要になりますので、保管
しておいてください。

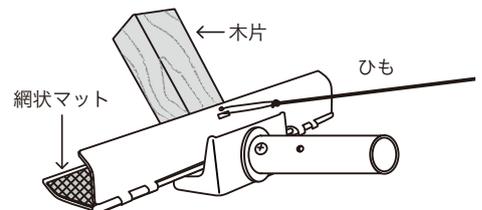


網状マットの交換方法

(※両面テープは付属していません)

網状マットのグリップ力が低下したら交換してください。

- ①ひもを引張り、クランプヘッドに木片等を挟み、開いた状態にします。
- ②クランプヘッドの網状マットをはがします。
- ③付属の網状マットに市販の両面テープを貼ります。
※両面テープは付属していませんので別途ご用意ください。
超強力両面テープ No.501MN(株式会社ニトムズ)相当品をおすすめします。
- ④クランプヘッドに新しい網状マットを貼ります。



ご使用前に

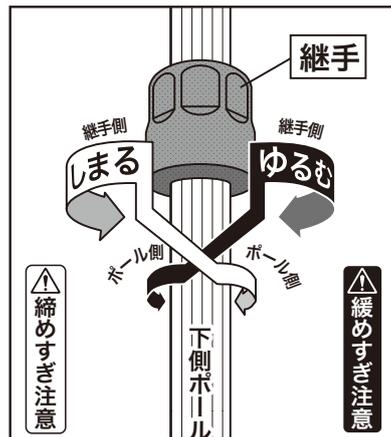
⚠️ ご使用前に

- 使用方法(本取説)の内容、手順をよくお読みになってから作業してください。
- 不意の落下物等で怪我をする恐れがあります。ランプ交換の作業中はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用してください。
- クランプヘッドとランプの保持具をご確認ください。
- ランプ交換の作業はランプの真下から行ってください。斜めの位置からでは交換できません。
- ランプの表面にほこり、汚れなどがある場合グリップ力が低下し交換できない場合があります。

ポールの伸縮について

- ① 継手を回すことで固定と解除が簡単にできます。(右図参照)
- ② 伸縮は、継手を回しポールを解除・固定しておこないます。
- ③ 緩める時は継手の上側のポールを持ってください。
- ④ ポールの長さに余裕がある時は、各ポールの途中で固定してください。
ポールを伸ばし切らない方が、安定した操作ができます。
- ⑤ 縮める際は、手元のポールから収納します。

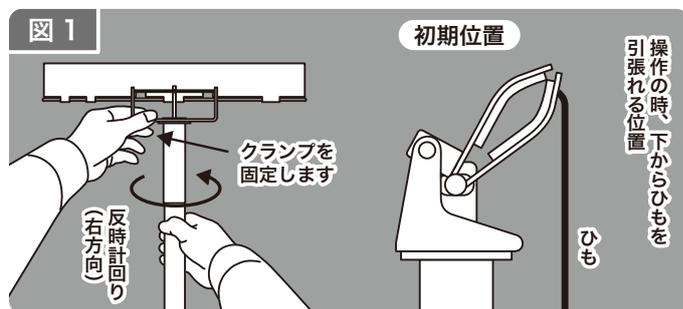
注意 ポールの継手は軽く締めてください。強く締めると緩まなくなり、ロック機構を破損する恐れがあります。ポールを縮める時は、継手を少し緩め、スライド抵抗のある状態でポールを引き下げてください。継手を緩め過ぎると解放状態になり、ポールが急激に落下して指を詰めるなど怪我をする恐れがあります。



ランプの取り外し方法

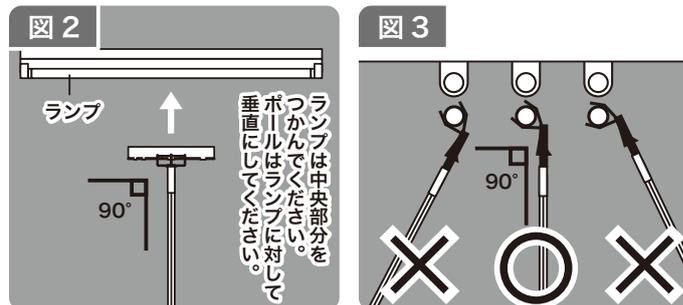
① クランプヘッドを初期位置に戻す

クランプヘッドを初期位置に戻すためにポールを止まるまで、反時計回り(右方向)に回します。クランプヘッドも一緒に回らないように図1の要領で固定しながらポールを回します。継手を持って回さないようにしてください。(図1)



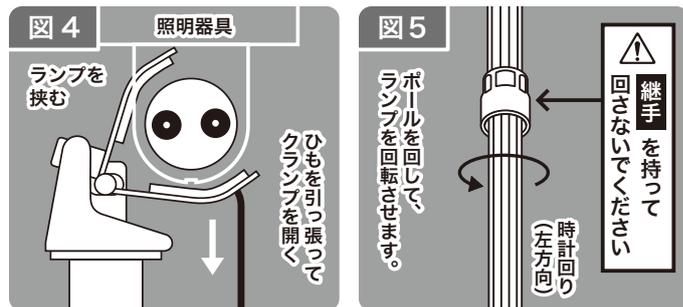
② ランプを挟む

ポールを垂直に伸ばし、ひもを引いてランプを挟んでください。できるだけランプの中央部分を挟んでください。(図2、3、4)

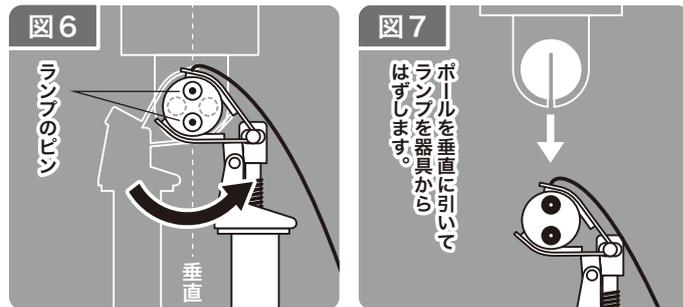


③ ランプを器具から取り外す

ポールを時計回り(左方向)に回し、回転が止まるまで回します。(図5) 継手を持って回さないようにしてください。ランプのピンが垂直になり、器具の溝にあったところでランプを器具からはずします。(図6、7) 取り外したランプは、クランプヘッドを開いてから取り出します。



- ポールはランプに対して垂直にし、常に上に押し気味で操作してください。
- ランプが外れにくい場合は、ポールとランプが垂直になっているか確認し、クランプヘッドの回転を繰り返してください。
- どうしても外れない場合やスリップによる位置ずれ等で操作をやり直す場合は、クランプヘッドを回転させ、初期位置に戻してからランプを放してください。

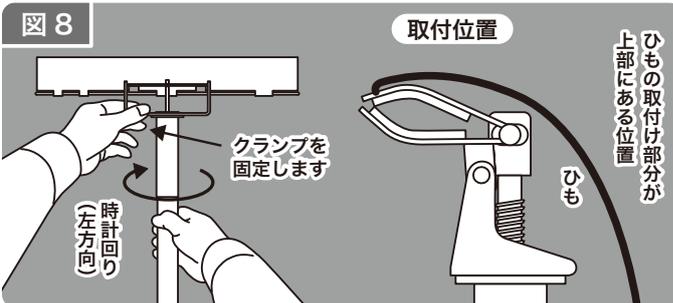


注意 クランプヘッドのひもを引っ張る時は、手が擦らないようにしっかり握ってください。バネの力が強いので、滑るおそれがあります。

ランプの取り付け方法

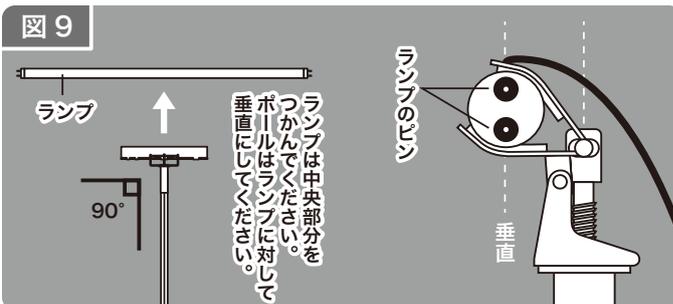
① クランプヘッドを取付位置にする。

クランプヘッドを取付位置にするため、ポールを時計回り（左方向）に回します。
クランプも一緒に回らないように（図8）の要領で固定しながら、ポールを止まるまで回します。
継手を持って回さないようにしてください。



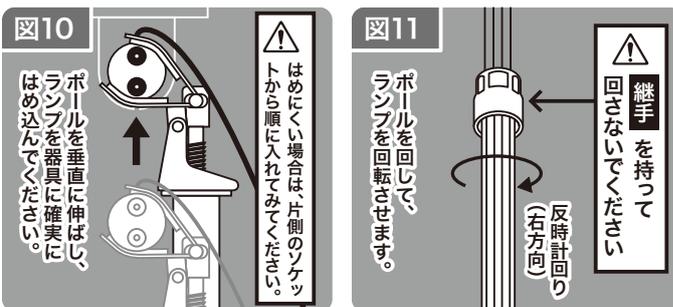
② 交換するランプをセットする

クランプヘッドのひもを引張り、交換するランプを挟みます。できるだけランプの中央部分を挟んでください。
ランプのピンの並びは、垂直（ポールに平行）になるようにセットしてください。（図9）

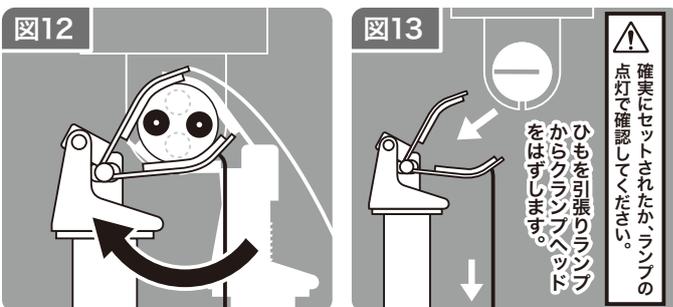


③ ランプを器具に取付ける

ポールを垂直に伸ばし、ランプのピンを器具の溝にはめ込みます。（図10）
ポールを上を押しながら反時計回り（右方向）に回転が止まるまで回します。継手を持って回さないようにしてください。（図11、12）
回転が止まったらひもを引張り、ランプからクランプヘッドをはずします。（図13）



- ポールはランプに対して垂直にし、常に上に押し気味で操作してください。
- ランプが取付けにくい場合は、ピンの位置がポールと平行になっているか確認してください。



⚠ クランプヘッドのひもを引っ張る時は、手が擦らないようにしっかり握ってください。バネの力が強いため、滑るおそれがあります。